

「地域課題」 継続検討分の報告

宇部市地域自立支援協議会(22. 5. 27)

地域自立支援協議会では、障がい等地域支援ブロック会議からの地域課題の提案を受け、共有した地域課題については、解決に向けて検討されるよう各専門会議等に依頼している。下記の課題は、現在各専門会議等において、解決に向けて継続して検討しているもの。

地域課題	ブロック会議 検討年月	地域自立支援協議会		経過報告
		提案日	検討依頼した関係機関等	
中途障害者の就労	20年7月	21.2.24	宇部市障害者就労支援ネットワーク会議	宇部市障害者就労支援ネットワーク会議の就労移行ワーキングチームにおいて検討中。21年度は関係機関の協力を得て、中途障害者の就労状況等を把握した。 22年度は中途障害の視覚障害者を対象にした就労支援のフローチャートを作成予定。
反社会的行動を示す障害児への支援	20年11月	21.2.24	宇部市障害者ケア協議会 知的障害部会→発達障害児を支えるネットワーク協議会	おひさま生活塾主催の「障害児を支えるネットワーク協議会」で、関係機関の連携、地域における支援、生涯にわたる支援のための方策等について検討中。22年1月～2月に地域実態調査を実施。 現在「個別支援手帳」を作成中。関係者による事例検討会は22年4月から開始した。また人材育成、モデル事業、啓発事業を計画中。
重度心身障害児施設が抱える課題	21年11月	22.2.16	宇部市	病院内の地域連携室と療育指導室とで情報共有・連携体制をとることとなった。また病院内での退院情報連絡システムの情報共有もできた。 22年度も引き続き病院職員のブロック会議への定期的な参加により、事例検討や情報交換等を行い、地域と病院との連携を推進する予定。